

令和6年度
(公財)掛川市文化財団文化振興事業

文芸かけがわ 第19号 作品募集

あなたの思いを活字にのせて

【種目】 1人2種目まで応募可
■小説 …1人1編 400字詰原稿用紙40枚以内
■評論・ノンフィクション …1人1編 400字詰原稿用紙40枚以内 (文芸、美術、映画、ノンフィクション等)
■随筆 …1人1編 400字詰原稿用紙10枚程度
■児童文学 …1人1編 400字詰原稿用紙30枚以内
■詩 …1人2編以内 (1編の長さ40行以内)
■短歌・俳句・川柳 …1人5首・5句以内 (短歌・俳句・川柳の自由律は明記)

●応募資格 掛川市内に在住、在勤、在学、出身もしくは掛川市内の文化団体に加入し活動している
16歳以上(高校生は15歳可)の方で、文芸創作活動を生業としていない方。

●応募方法 電子メール、原稿用紙の郵送、または窓口(9:00~16:30)へ持参。

作品の提出は、マイクロソフト office の Word(ワード)を推奨しております。

【応募にあたって】

- ◆応募者本人の創作であり、未発表の作品に限ります。また、写真・絵等の画像等は、原則掲載しません。
- ◆応募作品を郵送する場合は、縦書きA4判又はB4判400字詰原稿用紙を使用してください。
ワード等データでの応募可。ハガキでの投稿は、ご遠慮ください。
封筒には『文芸かけがわ応募原稿』と朱書きしてください。
- ◆常用漢字を使用し、楷書で分かりやすく書いてください。出品者の表現を尊重するため、基本的に、掲載する際に誤字、脱字等の訂正はしません。応募される方は、各自よく読み返してからご応募ください。
- ◆小説、評論・ノンフィクション、随筆、児童文学は現代仮名遣いを使用し、詩、短歌・俳句・川柳は「旧仮名遣い」「現代仮名遣い」の別を明記してください。
- ◆応募原稿の第1ページに、種目・氏名・住所・職業・年齢・電話番号を明記してください。
ペンネームを使用する場合は、本名も添えてください。
なお、応募された原稿は、返却しませんので予めご了承ください。

●審査

- ・下記の審査員が審査し、採用・不採用は「文芸かけがわ」第19号の誌上をもって代えさせていただきます。
- ・「文芸かけがわ」第19号の発刊は、令和7年3月頃予定です。
- ・掲載にあたっては、審査員が加筆・修正する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●審査員

- ・小説 鴻野 元希(掛川ほんわかブッククラブ代表)
- ・評論・ノンフィクション ”
- ・随筆/児童文学 橋本 由紀子(日本現代詩人会・日本詩人クラブ会員、静岡文学連盟・県詩人会会員)
- ・詩 菅沼 美代子(日本現代詩人会会員、静岡県文学連盟会員、静岡県詩人会元理事)
- ・短歌 信藤 洋子(静岡県歌人協会常任理事、現代歌人協会会員、
日本歌人クラブ東海ブロック静岡幹事)
- ・俳句 渡井 一峰(俳句結社「湧」副主宰、静岡県俳句協会理事・会誌「俳句しずおか」編集長)
- ・川柳 佐野 由利子(静岡県川柳協会常任理事、静岡市川柳協会会長)

締切:8月31日(土)

※当日消印有効

(公財)掛川市文化財団
文化振興事業係(二の丸美術館内)

〒436-0079

掛川市掛川1142-1

TEL: 0537-62-2061

Fax: 0537-62-2062

Mail: nin-03@k-kousya.or.jp

※詳細は掛川市文化財団ホームページをご覧ください。→
(<https://www.k-kousya.or.jp>)

